目標とする主要な経営指標(KPI)

Financial



務があり、国内需要のうち70日分の在庫を保有

しております。当社では、この在庫の会計上の影

響を除いた実質的な経常利益をKPIとしており





自己資本 2022年度目標 4,000億円以上 2.398 2019 2018 2017 2,387 2016 1,647 KPIとして選定した理由 過去の在庫影響等により毀損した財務体質を 改善させるべく、自己資本の水準をKPIとしてお ります。





Pre-Financial

ます。



る環境負荷低減を、最重要テーマの一つと捉え





※1 定義および対象範囲:連結中期サステナビリティ計画の対象となっている当社グループの石油・石油化学セグメント、再生可能エネルギー部門等を集計しています。

重大労働災害発生件数※3 2022年度目標 2020 **0** 2019 **1** 2018 1 KPIとして選定した理由 安全操業・安定供給を、当社グループの最重要マ テリアリティの一つに掲げ、KPIを設定して取り 組んでいます。特に、製油所を保有するコスモ石 油では、OMS(操業マネジメントシステム)を導 入し、安全操業と安定供給の達成、業務の改善、 機会損失の回避に取り組んでおります。

2.811





^{※3} 定義および対象範囲:休業・不休業の労働災害件数の総数。直接雇用社員・協力会社等を含む、コスモエネルギーホールディングス、コスモエネルギー開発、コスモ石油、コスモ石油マーケティング、丸善 石油化学、その他関係会社から成る合計40社を集計対象としています。

21 COSMO ENERGY HOLDINGS COSMO REPORT 2021 22

^{※2} 定義および対象範囲:コスモエネルギーホールディングス、コスモエネルギー開発、コスモ石油、コスモ石油マーケティングの社員、契約社員、アルバイトを対象としています。期中すべて休職期間等の者、 期中の退職者を除き、計算しています。

^{※4} 重大事故とは、コスモエネルギーホールディングス危機管理規程に定める、危機レベルAおよび危機レベルSの事故。

^{※5 2019}年度の発生件数について、重大事故とコンプライアンス違反とで1件の重複があります。